

新春座談会

が2人いるのですが、子供が中学校に在籍している時は、PTAの副会長をやらせてもらうなどいろいろ関わりの中で、町づくりに関わらせていただいています。みなさん、顔はご存知かと思いますが、順次、自己紹介をしています。三輪 三輪昌宏と申します。よろしくお願ひいたします。活動分野は町づくり事業推進員ということで、所属は商工会の方で世話になっていきます。駅前の再整備を中心にやっています。直近としてはキヨスクの後継店の立ち上げを中心にやらせていただいております。出身地は岐阜県でございまして、前々職が保険会社に勤務し、前職が共同住宅の営業

米地 奈々さん
移住・定住推進員（3年目）
平成26年4月
出身地 東京都



是井 里智子さん
手話推進員（1年目）
平成28年8月
出身地 兵庫県



牛島 寛尊さん
エゾシカ活用推進員（1年目）
平成28年5月
出身地 帯広市



をやっております。なぜ新得に来たかというところですが、転勤で全国を回っていましたので、その流れの中で北海道に来て帯広に勤務した際に、新得という町もよく目にするようになりまして、縁があつてこちらにお世話になったところ。高橋 高橋太郎と申します。林業担い手推進員をしています。出身は神奈川県です。今、林業を希望しております。前職は、職を転々としていまして、直近では福祉関係の仕事をしていました。他には車の運転手ともしてました。牛島 牛島寛尊と言います。よろ

しくお願ひいたします。トムラウシでエゾシカ活用推進員として、エゾシカの有効活用をしています。エゾシカは秋から冬にかけて脂が乗り、旬になる多忙な時期を迎えています。出身は帯広市の西帯広です。トムラウシから1時間30分くらいの近い距離にあるのですが、トムラウシは雪の量が全然違うし、自然の感じも音も静かだし光もなくて、動物たちはたくさんいるし、星は綺麗だし、魚釣りはできるし、最高なところ。前職は、父親が鉄工所をしておりまして、今は兄が会社を引き継ぎまして、そこで1年弱という短い期間でしたがお世話になっていました。是井 手話推進員をしております。是井里智子と申します。出身は兵庫県神戸市です。手話の普及というところで来たのですが、活動としてはまだトムラウシの小中学校の手話の講師として行かせていただいたことくらいです。地域のろう者と接して、どういった生活をしているのか、どういうことが起こっ

ていのかなどを知りたいなというのと、手話サークルとかの活動が神戸の方との違いに戸惑いながら、どうやっていいのかなと考えているところです。前職は特別養護老人ホームで事務をしていました。そこは一般の老人ホームだったんですけど、その前の職が聞こえない人がたくさんいる老人ホームにしまして、その立ち上げにも関わっていました。聞こえない人の役に立てたらいいなと思ひ、こちらに来ました。

米地 奈々さん
移住・定住推進員（3年目）
平成26年4月
出身地 東京都

は千葉県なのですが、子供の頃から東京に住んでいるので東京出身ということにしています。活動分野は移住定住推進員で、移住に関わることや移住相談を受けたりとか、町に移住体験住宅が3棟あるので、それに関する受付や対応とかそういうことをしています。前職は東京の新聞社の関連会社に15年間勤めておりまして、主に電話の対応とか事務系とかいろいろやらせてもらいました。

なぜ北海道、新得町に来たのか



三輪 昌宏さん
町づくり事業推進員（1年目）
平成28年5月
出身地 岐阜県



高橋 太郎さん
林業担い手推進員（1年目）
平成28年4月
出身地 神奈川県



浜田 正利町長



東川 恭一さん
新得町役場 地域戦略室地域戦略係長

ドンドン自由に発言していただいて結構です。みなさんから一通り自己紹介を受けたわけですが、牛島さん以外は出身が道外ということなんですけど、全国的に協力隊の募集が行われていますが、その中でもなぜ北海道、また新得町に来たのか、応募したのか、そういったところを聞かせていただければと思います。米地 私の場合は特殊なんですけど、前職の東京で勤めていた時に、たまたま縁があつて新得に来る機会があつたんですね。北海道が行う事業に会社に参加することになって、道内で7箇所ぐらい候補があつた中で、当時の社長が北海道のど真ん中の新得がいいのではということ、新得に行つてこいという話になって9日間滞在する

機会があつたんですね。その時に初めて新得という町を知ったし、トマムまで来たことはあつたのですが、新得に来るのは初めてでした。初めは移住するなんて考えていなかったのですが、町の人とかと話をしていく中で、こういうところに住んだらどうだろうと考えたのが、今考えたら移住するきっかけになつたんじゃないかなと思ひます。ずっと東京に住んでいて、山がある景色とか、雪がある景色とかがあまり日常の生活の中になつたので、すごい新鮮だな、こ

東京には無い日常の中の自然と共に暮らしたい

んなところに住んでみたいなと思つて。その後、東京に帰つて、新得町と会社のご縁がずっと続いていて、初めて新得に行つてから1年後に新得に駐在員ということ。会社からの出向という形で1年間生活することになって、その任期が終わつて東京に戻るといふことになった時に、まだここに住んでいたいなという気持ちがあつたので、一度東京に戻つて会社を辞めて、新得で協力隊の募集があつたので応募したという感じなので、北海道に来たいというかピンポイントで新得に来たという感じです。高橋 北海道に初めて来たのは、20代の頃にキロロスキー場で冬のワンシーズンだけアルバイトをしたことがあります。それまで神奈川にいたものですから雪があまり

降らなかつたんですね。雪が好きでウィンタースポーツが好きというところもありまして、学生の頃にアイスホッケーとかスキー、スノーボードを時々やっていたような感じでした。雪国や雪山が近いところに住んでみたいという気持ち。若い頃から憧れとしてどっかにあつたんですね。それでも地元の神奈川にいて仕事をしていたのですが、40歳も過ぎて、動きたいという気持ちも出てきて。ちょうどお付き合ひしていた方もいたので、実家を離れて一緒に北海道で生活してみたい。東北方面から北海道ということを考えていた時に、東京で移住相談などやっているとこに行つた際に米地さんが来ておりまして、お試し住宅のこととかいろいろ聞いたり話したことがきっかけとなりまして、東北よりは北海道に行きたいなという気持ちになりました。そういった経緯から北海道の中でも新得町というのが頭にありました。まだその時は新得町に行くということは考えてはいなかつたですね。北海道に行くにあつて仕事をどうしたらいかなと思つて、私は仕事を転々としていましたけど、今まで